

シロアリ防除剤 木部処理用 防蟻・防腐SE剤

# アリピレス<sup>®</sup> 20WSE

無色

(社) 日本しろあり対策協会認定剤・(社) 日本木材保存協会認定剤

圧倒的なバリア効果と  
安全性で守る。

新築  
&  
既築

床下木部など  
塗布または吹き付け



- 安全性
- 普通物 非危険物
- 低VOC 低臭性
- 広口ボトル
- 残効性
- 防腐効果
- バリア効果

アリピレス<sup>®</sup> 普及会 **FMC**

®は登録商標です。

## 特徴

## 1. 優れた防蟻効果&amp;防腐効果

- 優れたバリア効果により、長期間シロアリの寄せつけません。さらに、木部の防腐効果にも優れています。

## 2. 優れた安全性

- 主成分は世界保健機関(WHO)に認められた安全性の高い薬剤ピフェントリンを使用しています。
- 臭気が少なく、揮散しにくいいため、作業や居住者に安全です。
- 水溶解度が低いため、流亡しにくく、安全です。

## 3. 扱いやすい

- 作業液の床下部材への影響がほとんどありません。
- 広口ボトルの採用により、希釈作業やボトルの洗浄が容易です。
- 普通物(毒劇物区分)、非危険物(消防法)のため、輸送・貯蔵の制限がありません。
- コンパクトな500g入りのため、倉庫・作業車のスペースを取りません。

## 組成・性状

組成	ピフェントリン……1.0% ヘキサコナゾール…6.0%	外観	類白色懸濁液体
使用濃度	ピフェントリン……0.05% ヘキサコナゾール…0.3%	毒劇物区分	普通物
希釈倍数	20倍希釈(原液1部:水19部)	危険物区分	非危険物
		魚毒性	C類相当

## 使用方法

散布方法	希釈倍数	標準使用量
塗布または吹きつけ	20倍	300mℓ/m <sup>2</sup>

## SE剤

懸濁(サスペンション)製剤と乳濁(エマルジョン)製剤が混合された製剤で、水に溶けない固体原体の微粒子と油性原体の乳化微粒子が水中に分散している性状。

## ※使用上のポイント

- 使用前に容器を良く振って分散させてください。
- 希釈時の分散性を高めるため、低粘度製剤化されております。防腐剤成分が分離・沈降している場合がありますが、薬効等に何ら問題はありません。
- 作業液の調剤の際は良く攪拌し、使用中も時折攪拌してください。
- 作業液はその都度調製し、使い切ってください。
- 作業液を放置した場合は、成分が底部に沈殿します。使用前に良く攪拌し、成分を分散させてください。
- 長期間使用しない場合は、作業液を抜いてタンク・ホースを洗浄してください。

## ⚠使用上のご注意

- ご使用前に製品ラベルを熟読いただき、定められた用法・用量を守って、記載された用途以外にはご使用しないでください。
- ご使用にあたっては、安全チェックリストに従って点検、準備を行い安全性が確保された後に作業に入ってください。
- 魚介類に対する毒性が高いため、河川、湖沼、養魚池などの水系に流入の恐れがある場合での使用には十分ご注意ください。
- (社)日本しるあり対策協会の「防除施工標準仕様書並びに安全管理」および日本木材保存剤審査機関の「木材保存処理作業の安全指針」に従って作業を行ってください。

包装 500g×20本入(1ケース)

アリピレス<sup>®</sup>普及会

事務局 エフエムシー・ケミカルズ株式会社

農業製品事業部

〒107-0061 東京都港区北青山1-2-3

TEL:03-3402-3722 FAX:03-3402-3700